

議 事 録

公開・ 一部公開 ・非公開	非公開 部 分 理 由	個人情報にかかると部分
	保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
	作成日	令和4年 3月 15日
部長	課長	課長補佐
	係長	係
		記録者所属 企画振興課 企画政策係
		職・氏名 主査 土屋 素樹 印

会議等の名称	令和3年度 第9回市民まちづくり会議	開催日時	令和 4年 3月 15日 (火) 午前・ 午後 6時 30分～ 午前・ 午後 8時 00分
		場 所	本館2階全員協議会室
主催者(事務局)	企画振興課	司会者	企画政策係 土屋素樹主査
出席者	有賀剛、五十嵐豊峰、大谷真宙、小夫真、倉寫智彦、坂口永一、篠原博文、田中隆、中澤玄三、 花岡裕子、水間源、村山弘子 大塚企画政策係長、堀内、土屋 (傍聴人あり)		
欠席者	荻原猛、島田直政、鈴木絵美、竹内直弘、柘植香織、柳橋悠香		

議 題	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>(委員発表)</p> <p style="padding-left: 20px;">東御市のこれから (ふりかえり)</p> <p>(グループワーク)</p> <p style="padding-left: 20px;">今後の進め方について</p> <p style="padding-left: 20px;">グループ発表</p> <p>(その他)</p> <p style="padding-left: 20px;">令和4年度市民まちづくり会議委員の追加募集について</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>(配布資料)</p> <p style="padding-left: 20px;">別紙会議資料のとおり</p> </div> </div>
決定事項 <small>(要点を箇条書き)</small>	・まちづくり班では実際に空き家の内見を実施予定
次回への検討 事項	
次回開催	(日時) 令和4年4月19日 18時30分から (場所) 全員協議会室

様式第4号（第21条関係）

討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)
1 開会		
2 委員発表	倉嶋委員	「東御市のこれから」をテーマにふりかえり発表
3 グループワーク		<p>「まちづくり」「シティプロモーション」の2つのテーマの班に分かれ、ワークショップを実施</p> <p>○グループ分けは以下のとおり</p> <p>【まちづくり】有賀剛、倉嶋智彦、中澤玄三、花岡裕子、村山弘子</p> <p>【シティプロモーション】五十嵐豊峰、大谷真宙、小夫真、坂口永一、篠原博文、田中隆、水間源</p> <p>○グループワークで出た意見は別添のとおり</p>
4 その他	土屋	市報とうみ4月号において市民まちづくり会議委員の追加募集を行うことを説明。任期については、現在の委員の方が、令和5年3月まで、追加募集の方が令和6年3月までと説明。
5 閉会		

まちづくり班

○決定事項

- ・空き家対策×福祉の企画を行う
- ・次回会合までに東御市田中地区にある空き家を見に行っておイメージを持つ

○TODO

- ・グループコミュニケーションツール（Line 作成）
- ・御菓子処花岡付近の空き家の見学予約をとりつける
- ・関連情報は Line 内で共有していく

○共有事項（参考）

- ・東京都港区の芝の家
<http://www.shibanoie.net/?msclkid=3a6c0375a8e211ec83e8d4f7c7d8bbac>
- ・空き家バンク物件一覧
https://akiya.city.tomi.nagano.jp/bukken_ichiran.html
- ・国土交通省 令和4年度共生社会実現に向けた住宅セーフティネット機能強化・推進事業応募要項
<https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/content/001466949.pdf?msclkid=004a29c1a8e511ec9635212598721a13>

○ディスカッション内容

■グループがイメージしている空き家対策×福祉のイメージ

- ・多世代交流施設⇨子供が安心していられる場所、高齢者、赤ちゃんを抱えたお母さんなどが集まってこれる場所
- ・誰もが予約なく利用料なく遊んだり時間を過ごせる地域コミュニティ拠点
- ・人と人との緩いつながりを作る場所

■想定される対策案

- ・全てがボランティアだと続かない。どう解決するかを考える必要あり
- ・空き家活用にもお金が必要
- ・小海町が行っている企画が国土交通省の予算を得れたので参考になる。居住に対するセーフティネット構築なので市町村が事務局になる必要はあるが、東御市全体にかかわる事業なので検討の価値はあり。採択されれば支援金約1000万円

■その他情報

- ・ 東御市内学校での不登校などは県下でもワースト
- ・ (3/19)小諸市の小中 2020 年度不登校 73 人。中学千人あたりの人数だと 67.3 人と長野県平均 43.2 人から大幅に上回る
- ・ (3/19)生薬の栽培、ワサビの形成、しいたけ栽培がつながり引きこもりの人への就労支援
- ・ (3/19)引きこもりや生きづらさを抱える子供・若者対象の「ふれジョブ」
- ・ (3/19)小中学校の居場所オルタ@伊那
- ・ (3/19)ふくろう SUWA

シティプロモーション班

○ディスカッション内容

テーマ「サイクリストが過ごしやすい街」

- ・観光ポイントの再発見
- ・自転車盗難防止のためのサイクルラックの設置(駅前・商店街・中央公園・海野宿など)
- ・サイクルラックを設置して滞留時間を増やす狙い(盗難を心配し食事も取れない)
- ・令和4年度より観光協会でeバイク10台導入予定、連携した取り組みの可能性模索(料金体系)
- ・eバイクにGPSを設置して走行コースのデータ分析(人気コースの把握)
- ・現在導入されているeバイクの利用状況の把握(市民・市外利用者の反応)
- ・現在導入されているeバイク充電で100キロ走行可能(エコモード、委員利用時の体験談)
- ・9月にヒルクライムという自転車の大会も予定されている(1番観音～湯の丸)
- ・9月に予定されているヒルクライムの大会時にフリーマーケットの出店
- ・軽井沢に来るサイクリストを誘致する(湯の丸に宿泊して軽井沢に帰るコース)
- ・湯の丸でトリアスロンの合宿が行われている実績がある。
- ・しなの鉄道に協力を仰ぎ車両内に自転車を持ち込み上田市や小諸市まで電車移動出来ないか
- ・富士見高原では自転車の大会が開催されている(トレイルラン長野県)
- ・ロードマップを作成する
- ・田中駅～御堂(リュードヴァン) 公民館で自転車を乗り捨て、帰りはタクシーで
- ・ワインの飲み歩き(バスをアトリエドフロマージュに待機)
- ・ワイン飲み歩き&山城巡り(矢立城・ヴィラデスト～祢津城山～滝ノ沢・リュードヴァン)
- ・田中商店街の飲食店、東御ワインの持ち込みOK
- ・フランスで開催されているメドックマラソン(給水所に20軒分のワイナリーのワイン)を手本に千曲川ワインバレーを範囲とした大会の開催(参加者に対する宣伝効果が狙える)